



## 2019年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年3月12日

上場会社名 株式会社菊池製作所 上場取引所 東  
 コード番号 3444 URL <http://www.kikuchiseisakusho.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 菊池 功  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 岸田 俊邦 (TEL) 042(651)6093  
 四半期報告書提出予定日 2019年3月15日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年4月期第3四半期の連結業績 (2018年5月1日～2019年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年4月期第3四半期	4,349	9.6	△25	-	△56	-	745	-
2018年4月期第3四半期	3,966	6.1	△236	-	△288	-	△72	-

(注) 包括利益 2019年4月期第3四半期 2,366百万円(-%) 2018年4月期第3四半期 △182百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年4月期第3四半期	60.42	-
2018年4月期第3四半期	△5.90	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年4月期第3四半期	12,763	8,993	70.5
2018年4月期	9,428	7,078	73.2

(参考) 自己資本 2019年4月期第3四半期 8,993百万円 2018年4月期 6,902百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年4月期	-	0.00	-	7.00	7.00
2019年4月期	-	0.00	-	-	-
2019年4月期(予想)	-	-	-	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年4月期の連結業績予想 (2018年5月1日～2019年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,900	3.4	70	-	40	-	780	-	63.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 -社 (社名) 、除外 -社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2019年4月期3Q	12,337,700株	2018年4月期	12,337,700株
② 期末自己株式数	2019年4月期3Q	313株	2018年4月期	312株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2019年4月期3Q	12,337,388株	2018年4月期3Q	12,337,388株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(日付の表示方法の変更)

「2019年4月期 第1四半期決算短信」より、日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用の改善が続くなか、緩やかな回復基調が続きました。一方、米中の貿易摩擦の激化による影響や中国経済の減速等が世界経済に与える影響も懸念され、景気の先行きは不透明感が強まりました。

このような環境の中、当社グループが属する情報通信機器、精密電子機器業界におきましては、熾烈な競争状態や為替相場の不安定性等の要因により、その業績に確固たる見通しは持ち得ない状態にあります。当社としましては、電気自動車、医療機器、各種ロボット業界への受注拡大に注力しております。新規開発の試作品製造や製品の量産製造及び受託開発を推進しており、自社一括一貫体制による、プロダクトデザイン、機構設計、金型製造、成形、加工にわたる製造工程と、「匠の技」と先端設備の融合による技術力をベースに事業活動を展開しております。取引先の要求を満たしうる技術水準、品質、納期に対し、より一層の対応力を涵養することにより、メーカーからの信頼性を確保し、競合他社との差別化を徹底する事業戦略を遂行しております。

このような状況のもと、当社グループの売上高及び受注の状況は、当社主要顧客である情報通信機器、精密機器、自動車メーカーなどの研究開発及び生産の状況に改善が見られ、新規開発品試作製造、金型製造に於いては、時計部品・電気自動車部品等を中心として緩やかな回復基調となりました。量産品製造に於いては、時計部品・半導体製造装置部品等の受注が拡大し、堅調に推移しました。一方、ロボット・装置関連製品については、当社グループの独自製品であるアシストスーツ、ドローン、配膳サービスロボット等をはじめとし介護・医療分野並びにサポート・サービスロボット分野における技術の研鑽に積極的に取り組み、新製品を市場へ投入するとともに、同分野を中心としたスタートアップ企業への包括事業連携を掲げて開始した「WORLD ROBOTEC」の取り組みを核として、受託開発や受託製造を拡大してまいります。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高4,349百万円(前年同四半期比9.6%増)となり、利益面につきましては、売上総利益は985百万円(同37.5%増)、営業損失は25百万円(前年同四半期は営業損失236百万円)となりました。以下、受取配当金、スクラップ売却収入、受取補償金等の営業外収益105百万円(同37.1%増)を加算し、為替差損及び持分法による投資損失等の営業外費用136百万円(同6.1%増)を減じた結果として、経常損失は56百万円(前年同四半期は経常損失288百万円)となりました。さらに、特別利益として、投資有価証券売却益、関係会社株式売却益、持分変動利益等1,178百万円を計上しました。これに税金費用を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は745百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失72百万円)となりました。

なお、当社グループは「金属製品加工事業」の単一セグメントのためセグメント別の記載を省略しております。

参考：製品別売上高

(単位：百万円、%)

項目	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年5月1日 至 2018年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年5月1日 至 2019年1月31日)	増減率
試作・金型	2,435	2,410	△1.0
量産	1,298	1,580	21.7
ロボット・装置等	229	349	52.3
その他	3	8	172.8
合計	3,966	4,349	9.7

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、12,763百万円となり、前連結会計年度末比3,335百万円の増加(前連結会計年度末比35.4%増)となりました。うち、流動資産は、5,897百万円となり、前連結会計年度末比686百万円の増加(同13.2%増)となりました。これは、現金及び預金の543百万円増加(同19.7%増)及び受取手形及び売掛金の133百万円増加(同11.5%増)が主因となっております。固定資産は、6,865百万円となり、前連結会計年度末比2,648百万円の増加(62.8%増)となりました。これは、投資有価証券の2,684百万円増加(同145.9%増)が主因となっております。

負債合計は、3,769百万円となり、前連結会計年度末比1,419百万円の増加(前連結会計年度末比60.4%増)となりました。うち、流動負債は、2,181百万円となり、前連結会計年度末比374百万円の増加(同20.7%増)となりました。これは、支払手形及び買掛金の122百万円減少(同18.7%減)及び短期借入金の268百万円増加(同51.5%増)、未払法人税等の333百万円増加(同407.3%増)が主因となっております。固定負債は、1,587百万円となり、前連結会計年度末比1,045百万円の増加(同192.8%増)となりました。これは繰延税金負債の774百万円増加(同3,286.5%増)が主因となっております。

純資産は、8,993百万円となり、前連結会計年度末比1,915百万円の増加(同27.1%増)となりました。これは、利益剰余金の667百万円増加(同16.7%増)、その他の包括利益累計額の1,677百万円増加(同1,000.4%増)が主因となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年4月期の通期業績予想は、2018年12月12日に公表いたしました数値に変更はありません。

なお、当社の業績は、事業環境の変化等、現在および将来において様々なリスクにさらされております。本業績予想に織り込まれていない事象が発生し、財務上重要な影響があると判断した場合には、適宜ご報告いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,757,285	3,300,314
受取手形及び売掛金	1,155,091	1,288,343
電子記録債権	481,609	475,205
商品及び製品	97,501	77,618
仕掛品	337,475	379,495
原材料及び貯蔵品	197,582	187,226
その他	198,908	203,702
貸倒引当金	△14,755	△14,350
流動資産合計	5,210,697	5,897,556
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,895,092	2,957,307
減価償却累計額	△1,323,028	△1,376,198
減損損失累計額	△477,736	△477,736
建物及び構築物(純額)	1,094,327	1,103,373
機械装置及び運搬具	3,072,286	3,131,688
減価償却累計額	△2,392,042	△2,481,167
減損損失累計額	△210,469	△210,469
機械装置及び運搬具(純額)	469,774	440,051
工具、器具及び備品	617,772	597,135
減価償却累計額	△542,768	△537,857
減損損失累計額	△16,443	△16,443
工具、器具及び備品(純額)	58,560	42,833
土地	594,723	592,057
リース資産	1,393	-
減価償却累計額	△1,393	-
リース資産(純額)	-	-
建設仮勘定	25,920	10,800
有形固定資産合計	2,243,306	2,189,115
無形固定資産		
ソフトウェア	19,689	14,517
その他	3,730	20,508
無形固定資産合計	23,419	35,026
投資その他の資産		
投資有価証券	1,840,271	4,524,331
長期貸付金	6,500	6,150
繰延税金資産	3,578	3,415
その他	109,621	114,087
貸倒引当金	△9,944	△6,628
投資その他の資産合計	1,950,026	4,641,355
固定資産合計	4,216,752	6,865,497
繰延資産	804	404
資産合計	9,428,254	12,763,458

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年1月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	656,448	533,529
短期借入金	520,000	788,000
1年内返済予定の長期借入金	138,804	63,312
未払金	94,954	140,489
未払費用	133,743	108,464
未払法人税等	81,775	414,874
賞与引当金	103,272	51,636
預り金	23,903	33,364
その他	54,578	48,262
流動負債合計	1,807,479	2,181,931
固定負債		
長期借入金	50,462	91,618
役員退職慰労引当金	349,847	359,746
退職給付に係る負債	18,601	16,411
資産除去債務	3,757	3,791
繰延税金負債	23,553	797,638
その他	95,891	318,334
固定負債合計	542,113	1,587,540
負債合計	2,349,592	3,769,471
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,303,843	1,303,843
資本剰余金	1,444,429	1,189,947
利益剰余金	3,986,853	4,654,577
自己株式	△86	△87
株主資本合計	6,735,040	7,148,281
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	268,452	1,954,881
為替換算調整勘定	△101,531	△109,887
退職給付に係る調整累計額	812	710
その他の包括利益累計額合計	167,732	1,845,704
非支配株主持分	175,889	-
純資産合計	7,078,661	8,993,986
負債純資産合計	9,428,254	12,763,458

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年5月1日 至2018年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年5月1日 至2019年1月31日)
売上高	3,966,539	4,349,237
売上原価	3,249,771	3,363,798
売上総利益	716,768	985,439
販売費及び一般管理費	953,667	1,011,412
営業損失(△)	△236,899	△25,973
営業外収益		
受取利息	1,070	1,117
受取配当金	26,327	38,186
助成金収入	1,981	1,000
スクラップ売却収入	16,857	22,716
受取補償金	22,547	26,950
その他	8,406	15,856
営業外収益合計	77,189	105,827
営業外費用		
支払利息	5,938	7,023
為替差損	8,090	12,713
持分法による投資損失	99,190	110,724
その他	15,232	5,870
営業外費用合計	128,451	136,331
経常損失(△)	△288,161	△56,476
特別利益		
投資有価証券売却益	215,680	1,119,862
関係会社株式売却益	-	5,340
固定資産売却益	6,272	160
固定資産圧縮額戻入益	164,015	-
持分変動利益	-	53,229
特別利益合計	385,967	1,178,592
特別損失		
投資有価証券評価損	9,493	-
固定資産売却損	11,526	-
固定資産除却損	239	687
補助金返還損	164,015	-
特別損失合計	185,274	687
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△87,468	1,121,427
法人税、住民税及び事業税	31,898	443,788
法人税等調整額	26,200	△10,748
法人税等合計	58,098	433,039
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△145,566	688,388
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△72,817	△56,979
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△72,749	745,367

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年5月1日 至 2018年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年5月1日 至 2019年1月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△145,566	688,388
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△21,341	1,686,429
為替換算調整勘定	△15,477	△8,355
退職給付に係る調整額	△121	△101
その他の包括利益合計	△36,940	1,677,972
四半期包括利益	△182,506	2,366,360
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△109,689	2,423,339
非支配株主に係る四半期包括利益	△72,817	△56,979

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

当社グループの事業は、「金属製品加工事業」の単一セグメントであるため記載を省略しております。